「おくのほそ道」定期テスト対策練習問題②

年 組 番 名前

次の古文についてあとの問いに答えなさい。

三代の栄耀一睡のうちにして、大門の跡は一里こなたにあり。秀衡が跡は田野に なりて、金鶏山のみ形を残す。①<u>まづ</u>、高館に登れば、北上川南部より流るる 大河なり。

衣川は、和泉が城をめぐりて、高館の下にて大河に落ち入る。泰衡らが旧跡は、衣が 関を隔てて南部口をさし固め、(ア)<u>夷</u>を防ぐと見えたり。さても義臣すぐつてこの城に 籠もり、功名一時の草むらとなる。「国破れて山河あり、城春にして草青みたり」と 笠打ち敷きて、時のうつるまで涙を落としはべりぬ。

【1】夏草や(イ)兵どもが夢の跡

【2】卯の花に兼房見ゆる(ウ)白毛かな (A)

かねて耳驚かしたる二堂開帳す。経堂は三将の像を残し、光堂は三代の(エ)<u>棺</u>を納め、 三尊の仏を安置す。七宝散り失せて、玉の扉風に破れ、(オ)<u>金</u>の柱霜雪に朽ちて、既に (カ)<u>頽廃</u>空虚の草むらとなるべきを、四面新たに囲みて、(キ)<u>甍</u>を覆ひて風雨を凌ぎ、 しばらく千歳の(ク)記念とはなれり。

【3】(ケ)五月雨の降り残してや光堂

問I (A)に当てはまる人物の名前を漢字で答えなさい。



2 E OF ELLE

- 問2 次の古語の意味を答えなさい。
 - 【ア】さても 【イ】すぐつて
 - 【ア】

【イ】

問3 「一睡のうちにして」の意味として正しいものを次の中から選びOで囲みましょう。

ア:一晩寝ているうちに イ:ごくわずかの間に ウ:眠るように簡単なことに

- エ:はかなく消え果て
- 問4 「大門の跡は一里こなたにあり」がこの古文で持つ意味として最も適切なものを 次の中から選び〇で囲みましょう。

ア:平泉館があった所は遠く離れている

- イ:平泉館の大門はすぐ目の前にある
- ウ:平泉館の跡はこじんまりとしている
- エ:平泉館は規模は広大だった。
- 問5 「功名一時の草むらとなる」がこの古文で持つ意味として最も適切なものを次の 中から選びOで囲みましょう。

ア:功名も結局は草むらと変わらず、はかないものである

- イ:功名も一時は草むらのように、そこら中にありふれたものである
- ウ:草がおい茂るように、一時は功名を立てたものだ
- エ:一時は功名を立てたものの、今はただの草むらである



問6 「かねて耳驚かしたる」の意味として最も適切なものを次の中から選びOで囲みましょう。

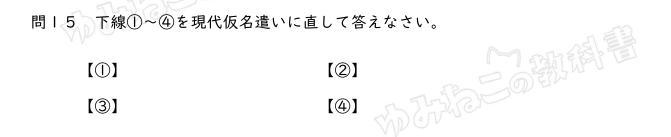
ア:昔、話を聞いても信じることができなかった イ:昔から人々の間で有名だった ウ:昔から話を聞いて驚嘆していた

エ:見ても聞いても驚くばかりである

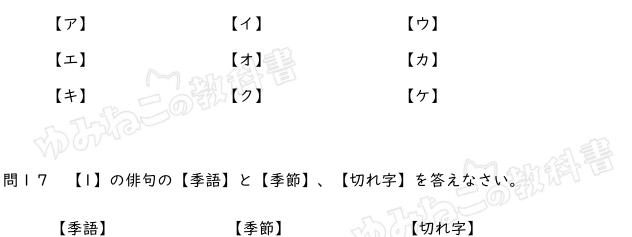
- 問7 「国破れて山河あり、城春にして草青みたり」は、誰の詩を思い起こしたものか。 その詩の作者の名前を漢字で答えなさい。
- 問8 「国破れて山河あり、城春にして草青みたり」と同じ意味をもつ言葉を古文の 中から||字で抜き出して答えなさい。
- 問9 「義臣」とあるが、誰の義臣のことか。人物名を考えて答えなさい。
- 問10 「義臣」が指す人物の名前を古文の中から抜き出して答えなさい。
- 問|| 「この城に籠もり」の「この城」が指すものを古文の中から抜き出して 答えなさい。
- 問 | 2 「二堂開帳す」の「二堂」が差すものを古文の中から2つ抜き出して 答えなさい。



- 問|3 「散り失せて」と同じような様子を表現するために使われている言葉を、 古文から2つ、それぞれ3字以内で抜きだして答えなさい。
- 問14 「千歳の記念」の指すものを、古文の中から2字で抜き出して答えなさい。



問16 下線ア~ケの、この古文での読みを全てひらがなで答えなさい。 ただし、歴史的仮名遣いが使われているものに関しては、現代仮名遣いに直して 答えなさい。



問 | 8 【2】の俳句の【季語】と【季節】、【切れ字】を答えなさい。

 【季語】
 【季節】
 【切れ字】



- 問19 【3】の俳句の【季語】と【季節】、【切れ字】を答えなさい。
 - 【季語】
 【季節】
 【切れ字】
- 問20 「降り残してや」の意味として正しい物を次の中から選びOで囲みましょう。
 - ア:降り残してくれ
 - イ:降り残した

 - ウ:振り残したので
 - エ:降り残したのだろうか
- 問21 「玉の扉風に破れ」と対句になっている部分を古文から抜きだして答えなさい。







「おくのほそ道」定期テスト対策練習問題(解答)②

問1 曾良

- 【ア】それにしても 【イ】えりすぐって(慎重に選んで) 問2 已回到到管 問3
- 問4 工

【解説】一里は約3.9km。一里ほども手前に平泉館の南大門(正面)があったと いうことで、平泉館の規模が大きかったことを伝えようとしている。

- 問5 エ
- 問6 ゥ
- 問7 杜甫 【解説】「国破れて山河あり、城春にして草青みたり」は、杜甫の「春望」にある 「国破れて山河あり、城春にして草木深し」を芭蕉が思い起こしたもの。 W JALE OF MARE
- 問8 功名一時の草むらとなる
- 問9 源義経(義経でも可)
- 問 | 0 兼房



- 問|| **高館** 【解説】「高館」とは、源義経の居館の跡のこと。
- 問 | 2 ·経堂・光堂 ※順不同
- 問|3 ·破れ ・朽ちて ※順不同
- 問 | 4 光堂
- 問 | 5 【①】まず 【②】じょう 【③】きょうどう 【④】そうせつ
- 問 | 6 【ア】えぞ 【イ】つわもの 【エ】ひつぎ 【オ】こがね 【キ】いらか 【ク】かたみ
- 問 | 7
 【季語】夏草
 【季節】夏
 【切れ字】や

 問 | 8
 【季語】卯の花
 【季節】夏
 【切れ字】かな

 問 | 9
 【季語】五月雨
 【季節】夏
 【切れ字】や
- 問20 エ

問21 金の柱霜雪に朽ちて



【ウ】しらが

【**力**】たいはい

【ケ】さみだれ